

# そらべつ議合だより



壮警町カラマツ幼苗生産組合 カラマツ幼苗の選別作業

■ 第4回定例会のあらまし .....	2
■ 一般質問 .....	4
■ 委員会レポート .....	9
■ 薫風 .....	12

# No.84

□2022年2月□



発行 / 壮警町議会

編集 / 議会広報特別委員会  
(TEL 66-2121・FAX 66-7001)

## ゆーあいの家など公共施設の利用料金を改定!

令和3年第4回定例会は、12月8日から9日までの2日間の会期で開催されました。生き生き広場設置及び管理に関する条例等の一部改正や令和3年度一般会計補正予算など議案10件、意見案1件を審議し、それぞれ可決されました。また、5名の議員が一般質問を行いました。



第4回定例会の様子

### 第4回定例会

壮警町一般職の任期付職員  
の採用等に関する条例の制  
定について

#### 質疑

高度の専門的な知識経験等を有する者を、任期を定めた職員として採用するため本条例を制定することのことだが、具体的には、どの

ような目的をもって任期付職員を採用するのか。

#### 答弁

町では、現在、防災体制の強化を目的として、防災業務の知識、経験を有する退職自衛官の採用を検討しているところである。

壮警町生き生き広場設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

#### 質疑

オロフレスキー場の利用料金の改定の時期について、シーズン直前の時期に料金改定の提案をするのではなく、もっと早い時期に提案し、利用者へ余裕のある料金改定の周知期間を設けるべきではないか。

#### 答弁

検討に時間を要したため、今定例会での料金改定の提案となったが、ご指摘を踏まえ、今後はより

早い時期に提案できるように改善したい。

#### 質疑

仲洞爺キャンプ場の利用料金について、コロナ対策や環境整備、利便性の向上のため相当の経費をかけており、また、近隣のキャンプ場と比較しても改定後の料金は低く感じるが、利用料金をもっと高く設定しても良いのではないか。

#### 答弁

近年、設備投資を積極的に行っており、また、コロナ対策の経費も嵩んでいるが、指定管理者とも協議し、折り合いのついた金額が今回の改定額である。近隣のキャンプ場の料金に倣うことも検討したが、設備面で劣るため、折衷案的に今回の料金を提案したが、今後の設備投資の状況や利用状況に応じて、継続的に検討していきたい。

#### 質疑

関連の質問だが、洞爺湖園地船

揚施設の使用料について、水上レジャーを楽しめる場所が全道的に限られており、洞爺湖での利用者増が想定されるが、洞爺地区の動力船乗場と比較すると、壮警町の使用料は低く設定されている。

洞爺湖全体での水上レジャーのマナー向上の取組として、料金を統一し、高額な使用料を負担しても楽しみたいという利用者を増やしていくことが必要と考えるが、これについての考えを伺いたい。

#### 答弁

洞爺地区のプレジャーボートの料金は8千円、本町では4千円に設定されている。金額の違いの大きな理由は、洞爺地区では、全てインターネット予約となっており、また、ゲートで全ての出入りを管理しており、収容能力も大きく異なっていることが挙げられる。今後は、環境整備によるサービ

令和3年度壮警町一般会計  
補正予算(第8号)について

1,362万3千円追加

補正後の予算総額

40億3,075万4千円

## 情報通信環境整備計画策定業務委託料

500万円追加

質疑

情報通信技術を活用したスマート農業に必要な情報通信技術の環境整備に係る調査と整備計画の策定のための委託料が計上されたが、本町として、どのようなスマート農業を目指すのか考えを伺いたい。

答弁

本町農業・農村の持続的な発展に向けて付加価値の高い農業経営の展開や地域に即したスマート農業技術の導入を目的とした調査・計画を策定するもので、ICT技術を活用した気象データの提供や水田の水位の監視など農業経営の見える化、省力化に向け計画を策定したい。

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業

523万8千円追加

質疑

新型コロナウイルスワクチン接種事業の内容について。

答弁

3回目のワクチン接種に向けた接種委託料を計上するもので、1回目、2回目の接種業務を担ったそうべつ温泉病院に3回目も委託したいと考えている。

## 立木売却代

240万9千円追加

質疑

町有林の間伐による木材量の確定によるものとのことだが、その具体的内容は。

答弁

東湖畔林道沿いの町有地内の立木を間伐したもので、当初550㎡と見込んでいたが、実績では1,336㎡の木材量となり、収入も当初より240万9千円増という結果になった。

## 令和3年度壮警町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）について

1, 226万5千円追加

## 補正後の予算総額

3億2,959万7千円

## 道道洞爺湖登別線水道施設移設工事

1, 226万5千円追加

質疑

道道洞爺湖登別線のサンパレス工区の本年度の事業内容について。

答弁

北海道では本年度は用地補償、次年度以降工事着手の予定と伺っていたが、道において本年度の工事予算の措置が見込まれることから、当該道路内に設置している本町の水道施設の移設を要請された。

## 意見書

・地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書

1件の意見書を採択しました。



## 工事発注状況

令和3年9月から令和3年11月まで

( )内は予定価格

- ・駒別橋（歩道）撤去工事  
21,340,000円(22,121,000円)  
(株)出田建設
- ・仲洞爺集落排水処理施設屋根葺替  
・外壁塗装工事  
13,629,000円(14,124,000円)  
(株)中山工務店
- ・上久保内地区農業用排水路側壁改修他1工事  
5,555,000円(5,841,000円)  
(株)出田建設
- ・滝4地区農業用道路排水改修工事  
4,070,000円(4,170,100円)  
壮建興業(株)
- ・町道滝之町中島1号線排水改修工  
2,200,000円(2,288,000円)  
壮建興業(株)
- ・滝之町共同墓地危険木処理工  
2,970,000円(3,102,000円)  
壮建興業(株)
- ・建部B団地1号棟物置改修工事  
1,716,000円(1,793,000円)  
(株)中山工務店
- ・電気機械計装設備更新その2工事  
3,168,000円(3,300,000円)  
新栄クリエイト(株)
- ・町道滝之町中島1号線道路改良舗装その3工事  
25,300,000円(26,158,000円)  
道栄建設(株)
- ・町道建部団地2号線路肩拡幅工  
2,255,000円(2,365,000円)  
壮建興業(株)



壮警小学校・壮警高校アグリレッスン



【子ども・子育て支援事業の取組の現状について】

**Q** 保育料負担無料化の考えについて

**A** 財政状況等を考え取り組んでいきたい



加藤 正志

進学する就学祝金47世帯、52名分に対し260万円。出産祝金10世帯に対し100万円。応援ゴミ袋36世帯、38名分に対し4,560枚配布している。高校生の医療費無償化では、8月と9月の件数21件、人数12名で医療費助成額61,000円。

**議員** 一時預かり保育体制・ファミリーサポートセンター制度の検討が長年事業化されていないが、近年夫婦共働き、移住された子育て家庭、今後移住・定住の促進が見込まれる家庭を考えると、事業化されなかった問題点について。

**住民福祉課長**

アンケート調査でも一時預かりがあれば助かるという意見もあり計画において利用者ニーズを把握し近隣市町との連携強化に努めるとしている。問題点はサービス提供に必要な保育士等の確保、保育場所の確保等の理由により検討継続しています。

**議員**

当町が受け入れ可能とする具体的解決策があれば聞きたい。

**住民福祉課長**

ファミリーサポートについて預ける方、預かる方の、相互の信頼関係の構築や事故の不安も

あり、段階的に環境と仕組みを整える必要がある。一時預かり保育の実施に向けて改めて既存の施設での対応が可能か、保育士の人数の必要性等検討する必要があると考えている。

**議員**

一時預かり保育が事業化していない自治体は近隣で当町くらいだが、他町において地域おこし協力隊員を採用して活動している所もあるが。

**生涯学習課長**

保育士等の有資格者を募集する事例や協力隊員として活動しながら資格取得を目指すといった事例があり今後研究してみたいと考えている。

**議員**

今年度の出産と進学の節目に支給する子育て応援祝金、子育て応援ゴミ袋、医療費無償化の支援の現状について聞きたい。

**住民福祉課長**

**議員**

将来に向けた子育て支援の拡充で、近隣の民間事業者で保育料保護者負担ゼロ円、豊浦町では保育料・副食費等の保護者負担無料化の自治体もあります。当町においてゼロ歳・1歳・2歳児の受入数と保育料無料世帯と3歳〜5歳児の受入数と副食費無料世帯数を聞きたい。

**住民福祉課長**

ゼロ歳児は3名、1歳児6名、2歳児11名で計20名。保育料無料となっている児童14名。3歳児は10名、4歳児は11名、5歳児は9名、計30名。副食費無料となっている児童は16名。

**議員**

保育料の歳入予算は令和2年度314万2千円、3年度は入所申込み状況から、190万円予算化されている。今後児童数の減少や経済の低迷等保育料の減収が予測されると思うが、保

育料負担無料化の考えは。

**住民福祉課長**

保育料収入も貴重な財源で、所得階層に応じた料金設定となっており利用者負担は公平であると考えており、現在の制度を継続していきたい。

**議員**

今後の支援拡充に向けてコロナ禍での就学前の子育て世帯の灯油支援、中学生以下の子供1人に米10キロ送るコロナ禍支援、地元産コメの消費拡大に取り組み町もあり参考に。次年度以降、子育て支援・拡充に向けての考えについて。

**町長**

財政状況等考えながら取り組んでいきたい。



壮警小学校・そうべつ保育所交流事業

いっぱん

〔まちづくり総合計画に基づいた地区整備について〕

**Q** 地区整備の方向性は

**A** 地域の特性を生かした持続可能なまちづくりにチャレンジ



森 太郎

次総合計画では、住宅市街地整備方針に基づき、計画的に地区整備を進めることとしていたが、計画の多くが実施されず現在も課題となっている。

第5次総合計画では、

**議員** 人口減少が進んだ地域への対応は。

**企画財政課長** 長年の課題である住宅不足の解消を目的に、本年4月から民間賃貸住宅助成事業の拡充を行ったところだが、人口減少が著しい久保内地区や仲洞爺地区等に賃貸住宅を建設した場合には助成額を2割増やすことになっている。

**議員**

地区ごとの基盤整備の状況は。

**町長**

滝之町地区は小中学校の一体的整備と住宅地整備に向けた具体的構想の策定、空き家利活用の検討を進めている。

久保内地区は空き校舎を売却し、新たな産業立地と公共施設やスキーマを活用した活性化策を検討している。

蟠溪地区は温泉資源を生かした活性化策を地域研究会が検討中である。

仲洞爺地区は保養所立地に向けた環境整備と景観や自然環境を生かした振興策を検討している。

壮瞥温泉地区は企業立地に向けた支援と昭和新山地区再生に向け、道職員の派遣を受けて検討作業を進めている。

**議員**

地域の特性と歴史的背景、地区整備の方向性は。

**町長**

第3次総合計画の期間は噴火災害復興や合併協議が進められた時期であり、滝之町地区でまちづくり交付金事業が進められた。この大型事業終了後の第4



壮瞥中学校 育児サークルふれあい体験

**議員**

バランスに配慮した地区整備で、滝之町側に中学校建て替えと住宅整備が集中することの矛盾は。

**町長**

中学校と住宅整備の施策を実施することにしたのは、学校統合を理由とした学校整備には有利な財源を充当できることから、公住整備の優先順位を上げて実施することにしたもの。

**町長**

財政見通しは。

現在、コロナ禍ということもあり、社会情勢が目まぐるしく変化する中で将来の財政見通しを予測することは難しいが、将来的にわたって計画的な社会資本整備は必要であり、歳出削減と抑制、歳入では入湯税の引き上げ、ふるさと納税などの財源確保に務めながら、総合計画に位置づけた事業を実施していく。



【施設整備等における火山防災の視点について】

**Q** 火山防災マップをどこまで考慮すべきか

**A** 防災マップ情報を含め総合的に判断する



松本 勉

設ける区域設定（ゾーン）がされ、その後撤廃された経緯があるが、本町では現在もこのような土地利用の危険区域設定を継承しているということか。

**議員**

中学校の建て替えと、移転後の跡地等を利用した建部改良住宅団地の建て替えの考えを示されたが、施設整備や町有地利用の適否について、防災の観点を含めた判断基準について伺いたい。

すべきと考えるか。

**町長**

有珠山噴火防災マップは平成7年に発刊され、平成12年の噴火を踏まえ、平成14年に改定され全戸配布されており、公共施設整備や町有地利用に当たっては、今後も防災マップ情報を考慮し、施設の設定目的、立地場所の特性を長期的かつ総合的に検討した上で判断していく。

**町長**

土地利用の危険区域設定（ゾーン）については、道と3市町の合意により平成16年に撤廃されているが、その際に併せて防災マップを基本に災害に強いまちづくりを進めることも4者で合意されており、まちづくり総合計画の土地利用方針にもその考え方を継承して記載されている。

**町長**

まちづくり総合計画の土地利用基本構想にもあるように、平成12年の噴火災害を踏まえ、壮警町復興計画（H13）や住宅市街地整備方針（H14）に基づき土地利用を進めることを基本とすべきと考えている。

**議員**

復興計画に基づき土地利用を進めるとのことだが、当初、復興計画では防災マップに基づく土地利用方針として、本町の洞爺湖温泉、昭和新山の全地域と壮警温泉、滝之町の一部地域について土地利用に関して制限を

**議員**

過去にも役場庁舎や町職員住宅等整備の際、設置場所については防災マップ上の火災サージ到達予想区域が適否判断の重要課題とされ、時間を掛けた協議の上、防災を考慮した一定条件を設けたり、補完の防災施策も

**町長**

当該地域については現時点では比較的安全な地域と評価できると思うが、施設整備や土地利用に関しては、今後施設整備の目的や、立地場所の特性、交通アクセスの環境、そして防災の観点を含めた様々な条件を勘案しながら検討していく。



壮警中学校3年生 子ども議会

# いっぱん

〔コロナ後を見据えた観光振興策について〕

**Q** DMO(観光地域づくり法人)立ち上げ推進の考えは

**A** DMOを含め、長・短期的な視点から観光振興に取り組む



菊地 敏法

今後は、既存データも大切にしながら新たなデータの取り方も検討したい。

**議員** 観光振興推進のための人材育成、確保の取り組みは。

**議員** コロナ禍での壮瞥町観光の実態は。

**商工観光課長**

令和2年度の年間入込客数は72万1,000人で、これは平成2年度からの入込客数データでは過去最低であった。また、令和元年度の年間入込客数は178万4,000人で、ほぼ4割に減ってしまった。

昭和新山地区が一番減少し、令和元年度約107万人が、17万6,000人、前年比16.3%程度まで落ち込んだ。

宿泊実績では令和元年度が約25万人に対し、令和2年度が14万8,000人で6割程度であった。

道の駅そらべつ情報館の入込客数は、令和元年度は約34万9,000人で、令和2年度が34万人であった。

その他の公共施設では、ほぼ前年と変わらず、仲洞爺キャンプ場は、令和元年度は約1万9,

000人、昨年度は閉鎖ということでは0%であった。

オロフレキャンプ場はもともと夏期の利用が少なく、70名程度だったのが、緊急事態宣言明けに短期間で営業したところ、約4.5倍の330人ほどの利用があった。

**議員**

観光ニーズを的確に把握するため、データ収集・分析webツールを活用し、壮瞥町観光の見える化を推進するべきでは。

**商工観光課長**

データ収集という点では、アナログ手法で行っており、聞き取り調査では町内を回り、財団の駐車場であったり、あるいは宿泊の実績であったりということから分析して、傾向と対策を練っている。

今は、キャッシュレス決済化で、決済した時点で性別から国籍、どういう志向かが分かる時代。

**町長**

人材育成、確保については、国の施策を活用しており、地域おこし協力隊もその一つである。アウトドアネットワークの方々を中心に、民間の方と一緒にニセコ町や東川町を視察し、様々な人材誘致に関わる施策、制度の活用や、地域おこし協力隊も相当数いるということ等、そうした実態、そこに至る経緯も含めて視察をして、色々な情報を



壮瞥小学校・上厚真小学校  
オンライン学習交流

現在、研究しているところである。

**議員**

壮瞥の持続可能な観光を見据えたときには、DMOの組織が立ち上げられる環境づくりを推進するべきでは。

**商工観光課長**

DMOというのは、観光庁が認定する登録制度で、地域の稼ぐ力を生み出す、観光地域づくり法人、観光の目的地に選んでいただくための施策と調査をする組織で、民間が主体となっている。手助けを行政が担っているというのには非常に重要なことと思うので、町としても何ができるか考えていきたい。

**町長**

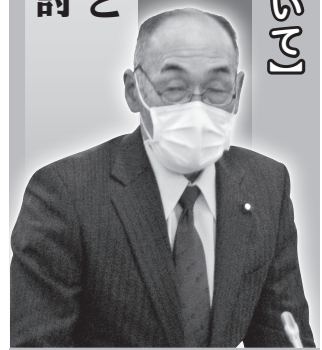
ピンチをチャンスに、という言葉を肝に銘じながら、現在の観光も含めた地域経済という面では、新型コロナウイルス感染症という、これまでに経験したことのない難しい局面にあるが、どのような状況になっても観光客を一定数維持できる、そうしたことを視野に入れた町内の自然や食、また、提案のあった情報と人と組織、こうしたものを作っていくべきと共感するところであり、短期的、長期的な視点から観光振興にこれからも取り組んでいきたい。

# いっぱん質問Q & A

〔中学校移転建て替え後の跡地利用について〕

**Q** 校舎・体育館の再利用の考えは

**A** 建部改良住宅団地の建設用地と宅地分譲用地として活用を検討



真鍋 盛男

部の地域振興策として未利用の町有地を宅地分譲地化することで十分に宅地が確保できると思うが、これについての考えは。

町長

老朽化に伴い施設の

維持管理費がかさむ現状があつて、将来を見据え、財源が確保できるとき除却し、次の活用を図っていく考え方で、計画どおりに進めていくべきと思つている。また、全町的に空地、町有地の活用を継続して検討していく。

## 農産物直売所の委託内容について

議員

指定管理者との協定書で施設使用料を町に支払うこと、道の駅トイレの維持管理も行うことになった経緯は。

町長

行政財産使用料徴収条例の規定に基づき納付いただくもの。公衆トイレの維持管理は公募要領において位置づけている。

議員

フレッシュプラザが情報館の使用料として町に支払った額は。

商工観光課長

平成19年度から令和2年度までで約1,475万円である。

議員

情報館の使用料の基準になる金額は。

商工観光課長

農産物直売所では、町内農産物の販売手数料15%がフレッシュプラザの収入となり、約4割を占めている。一方、農産物以外のもの、これは本町以外で生産された土産品とか、町の農産品に関係ないものの売上収入が約6割を占め、これを基に算定した行政財産使用料が300万円程度となるが、これからトイレの管理業務経費や駐車場の除雪業務等の経費を差し引いた額約90万円を町に支払ってもらっている。

議員

フレッシュプラザから売場面積の拡充の要望があると思うが、使用料を徴収していることも考えて対応していただきたい。

町長

フレッシュプラザをはじめ、様々な人から同じような意見をいただいていることから、本日の意見を基に検討を加えていきたい。

議員 中学校校舎、体育館も二次利用すべきとの観点から、現校舎は建造物としてあと何年使用できるか。  
防災備蓄センターの使用の現状を見ると、支援物資を受け入れ、各避難場所へ分配する拠点になると考えるが、その機能を果たせる状況にないと思うが、町で管理しなければならぬ物品の保管状況は。  
また、建部改良住宅団地の跡地利用の計画は。

建設課長

校舎は鉄筋コンクリート造で耐用年数は70年。建部改良住宅団地の跡地の活用は、現在、具体的な考えは持っていない。

総務課長

備蓄センターの状況は、今年度、不用品、他団体の物品を整理し、災害時に使う物を整理、仕分けし、誰でも運び出せるよ



そうべつ保育所 クリスマスお楽しみ会

うに切り替えているところである。また、温泉管等のかかなり大きく、他に置きようがないものも最小限で一部置いてある。

議員

旧町民会館の除却も予定されているが、そこにも結構な物資が保管されていると思う。体育館は保管庫として十分なスペースが確保できると思うし、町東



# 委員会レポート

## 総務・経済合同常任委員会調査報告

総務・経済合同常任委員会では11月5日に「壮瞥中学校の校舎等の状況及び学習の様子等について」ほか、計9件について、以下のとおり所管事務調査を実施しました。

### 壮瞥中学校の校舎等の状況及び学習の様子等について

壮瞥中学校は校舎が昭和51年度



壮瞥中学校の校舎等の状況



壮瞥中学校の学習の様子

建設、体育館が昭和52年度建設で、現在の生徒数は男子38名、女子25名、計63名となっており、教職員数は13名（事務職員を含む。）となっています。

この日は1時間目の各学年の授業を見学、1年生の数学の授業では、タブレット端末のデジタル教科書を活用した学習の様子や、2年生の理科の授業、また、3年生の英語の授業では、クラスを半分に分けて、英会話を行っている様



総務・経済合同常任委員会では11月5日に所管事務調査を実施いたしました。その概要について報告します。

子など、校舎の状況と併せ、学習の状況を視察しました。

### 丹波ワインの圃場の状況について

丹波ワインの新たな圃場を視察。栽培面積は約1,000㎡で、植栽は1,200本で9品種となっていて、今後は本数を増やす予定とのこと。

ちなみに試験圃場2,500㎡の栽培面積での収穫状況は、令和元年が200kg、令和2年で466kg、令和3年は1,080kgと



丹波ワインの圃場の状況

なった、とのことでした。

### そうべつ情報館・農産物直売所の状況について

昨年6月にレジの整備、レイアウト変更を行ってからの状況を視察しました。

レイアウトの変更をして人の流れがよくなり、結果として、コロナ対策につながったとのこと。また、コロナ禍においても、入込客数、売上ともに昨年並みを確保しているとのことでした。



そうべつ情報館・農産物直売所の状況

## 玉ねぎ貯蔵選別施設等の 状況について

旧久保内中学校の体育館を利用した、そうべつアグリフーズ株式会社の選果棟と敷地内に新設された貯蔵庫を視察しました。

選果棟は、精度高く5階級に選別できるドラム式選別機があり、ダンパー（受け口）でコンテナから自動供給できるようになっていました。

貯蔵庫は、コンテナ内部まで温度・湿度を均一にセンサーで自動



そうべつアグリフーズ(株) 玉ねぎ選果棟

制御でき、遠隔地においても、スマートフォン等で状況確認と操作が可能である、とのこと。す。  
 今後は、貯蔵庫に隣接した加工場が建設されることになっていきます。

## 弁景温泉供給設備の状況 について

弁景温泉No.2タンクを設置している場所で、弁景川法面の一部が大雨や融雪期の増水等で崩落が進行しているため、現地を視察しま



そうべつアグリフーズ(株) 玉ねぎ貯蔵庫

した。

今後、さらに崩落が進むと、温泉供給に支障が生じる恐れがあると考えられることから、国の施策を活用した対策の一環として、環境省の「脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業」を実施し、まずは改修に向けた専門的な知見に基づく調査・検討を行い、温泉施設の高効率化改修計画の策定を行うこととなっています。

今後の施設整備については、この計画に基づき、国の施策を効果



弁景温泉供給設備の状況

的に活用できる方策を検討していくとのこと。す。

## 国道453号蟠溪国道 (蟠溪市街地)の工事 進捗の状況について

国道453号線蟠溪市街地の工事状況を視察しました。

車道幅は5.5m、両側に歩道が整備され、令和3年度末までに現在の蟠溪市街地の工事は完成予定とのこと。す。



国道453号蟠溪国道(蟠溪市街地)の  
工事進捗の状況

## 仲洞爺孵化場屋根等大規模改修事業後の状況について

仲洞爺孵化場が整備されてから



仲洞爺孵化場 内部の様子



仲洞爺孵化場  
屋根等大規模改修工事後の状況

41年が経過し、屋根や内部鉄骨の腐食による老朽化が進行し危険な状況にあるため、今年度、屋根等の大規模改修事業が実施されました。視察では、改修後の孵化場の様子や内部の状況等を確認しました。

## 洞爺湖園地の植栽工事後の状況について

洞爺湖園地に、環境美化と不法侵入禁止を目的にエゾヤマザクラを67本植栽した工事後の状況を視



洞爺湖園地の植栽工事後の状況

察しました。

今年の船揚施設の利用艇数は31艇で昨年とほぼ同数であったとのことです。

今後、健全な観光地づくりを推進していくため、園地内での植樹工事を行う等、環境整備を進めていく予定とのことでした。

## 新火葬場（伊達火葬場）の状況について

新しく整備された伊達火葬場を視察しました。



伊達火葬場 入口ホール

新火葬場では、各スペースが広く取られ、入口ゾーン・火葬ゾーン・待合ゾーンと、人の流れがスムーズになるように設計されています。

また、滞在時間も短くなるよう、火葬時間は、従前の2時間から90分と大幅に短縮されました。

現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、待合ホールでの食事は、当面禁止とされています。



伊達火葬場 待合ホール

『壮警町の豊かな暮らしを伝えたい』

壮警町地域おこし協力隊 今井亮輔



昨年11月1日から地域おこし協力隊の「移住コンシェルジュ」として着任した今井亮輔です。移住

定住を考えている方の相談者として、活動していて、今後は移住された方のフォローも行っていく予定です。

移住のきっかけ

昔から、美味しいものや大自然など、豊かな田舎が大好きでした。田舎の豊かな資源を都会生活者に発信し、都会に豊かさを、田舎に消費をもたらすような循環をつくりたい、何より自分も豊かな田舎で生活したい、という思いが募

り移住を決心しました。移住先を検討している中で、洞爺湖の圧倒的な景観を見て、「ここに住みたい！」というのが、壮警町への移住を考える最初のきっかけでした。昼間の景色も素敵ですが、壮警町は洞爺湖の東側に位置していることもあり、夕方の景色が圧巻です。また、壮警町は洞爺湖畔の中で、手つかずの環境が残っている印象で、まだまだいろいろなことにチャレンジできる可能性を感じて、壮警町への移住を決めました。

現在の取り組み

着任してからは、壮警町の「移住コンシェルジュ」として移住相談会に出展し、移住検討者に対して壮警町の環境面や制度面の現状をお伝えしたり、移住体験住宅の

運営にかかわる対応をしたりしています。いずれの対応も、まずは壮警町をしっかりと理解する必要があります。そのため、皆さんからいろいろなと勉強させてもらいながら、試行錯誤の日々です。また、壮警町に既に移住されている方が交流できる場をつくるなど、壮警の暮らしを楽しめるような仕組みやイベントを検討しています。

将来の夢

近い将来、自然派ワインやチーズなどを集めた商店を併設した人が集う場所を、洞爺湖を臨む場所に構えたいです。そこで壮警町や周辺地域の農作物や加工品、観光資源といった豊かさを発信し、都会生活者の需要と周辺地域の資源を結びつける場づくりをしたいと考えています。

現在の移住コンシェルジュとしての取り組みもそうですが、将来に向けても、壮警での暮らしを理

編集後記

▼干支の丑年から寅年にバトンタッチ、2022年の新年を迎えました。ここ2年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日常生活で各種自粛が求められた日々。

「一日も早く収束を」と万人望むも寅年に引き継がれてしまいました。▼この2年間で費やした私たちの自粛努力と経済等の計り知れない負の損失。

一日も早く損失を回復するために私たち一人一人がこの2年間で何を失ったか、今一度考えてみる事が大切です。

▼その一つとして町と地域との結びつき、町と住民の結びつき、地域とその地域に住む人との結びつきが、自粛生活で薄れたことはないでしょうか。

▼コロナウイルスの変異株、オミクロン株感染拡大が心配されます。

今後も基本的な感染予防対策を、一人一人が実践し一日も早く、マスク越しの会話でなく、マスクなしの表情豊かな会話、未来を引き継ぐ元気な子供たちの声が一日も早く響く日が待ち望まれます。

(T・S)